

# ■阿蘇市防災訓練における「阿蘇無線救護隊」が

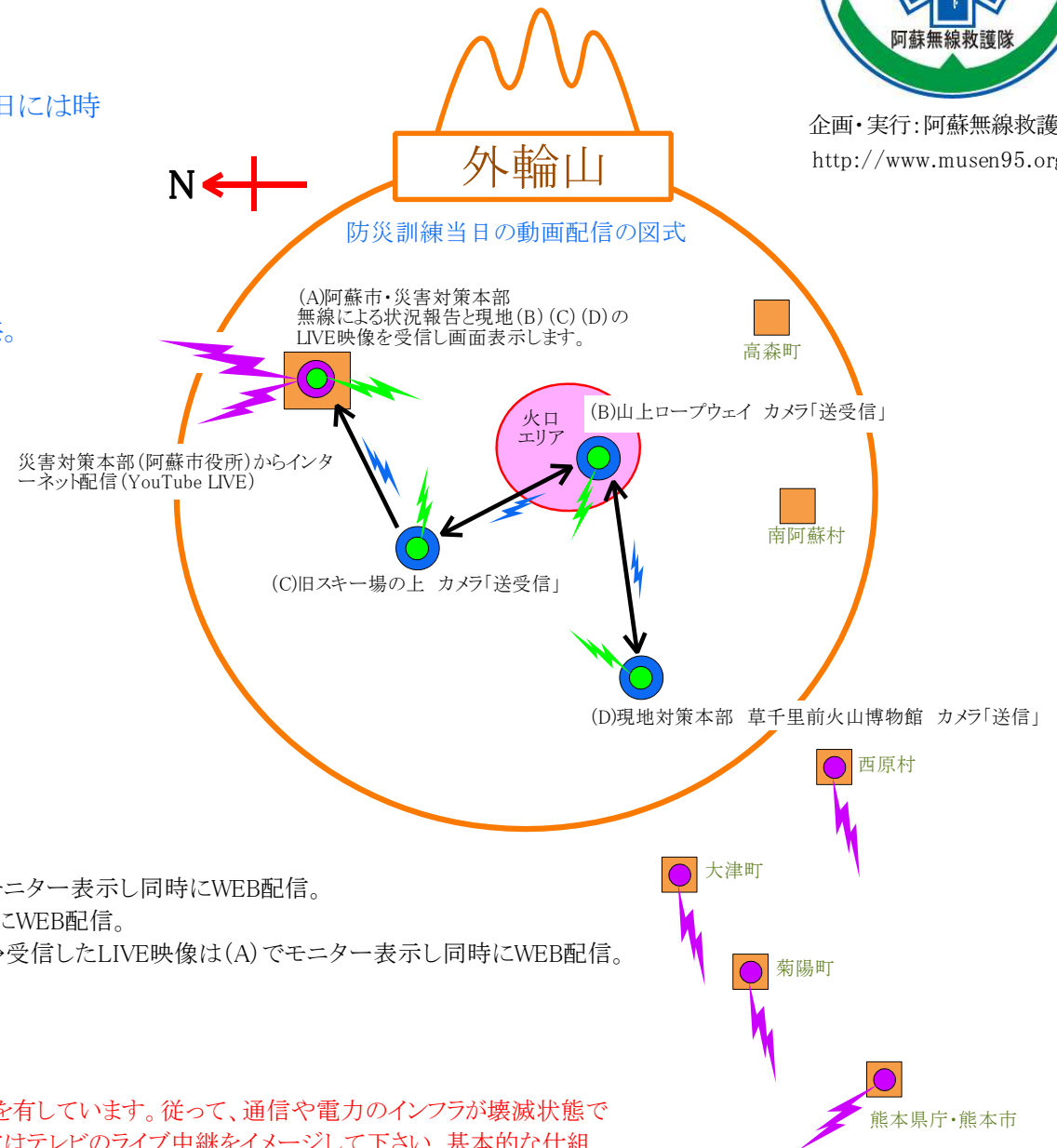
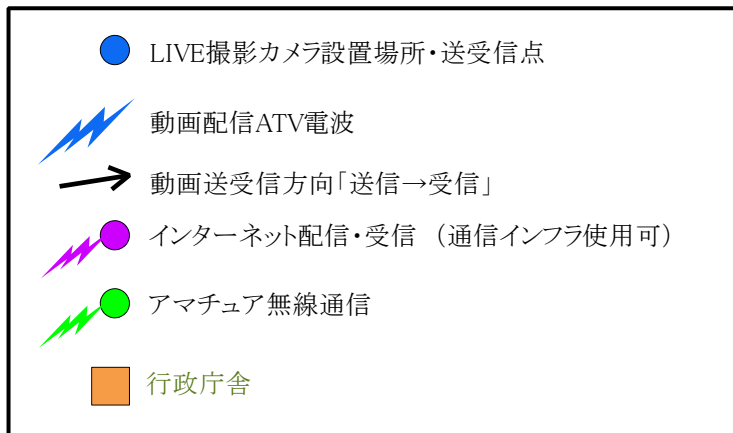
## 実施する動画LIVE配信(ATV)および無線通信の図式■



企画・実行: 阿蘇無線救護隊  
<http://www.musen95.org/>

### 【訓練の想定】

- ・阿蘇において火山噴火、又は大規模地震が発生。
- ・阿蘇地域全体が電気・通信に関するインフラが使用不能状態で復旧には時間がかかる。
- ・阿蘇地域以外との通信や情報発信が出来ない状態である。
- ・阿蘇市長から無線通信の支援が要請された。
- ・災害現場付近の動画による現況報告と情報の発信。
- ・各地の避難所間および災害対策本部との無線通信による情報提供。



### 【右図解説】

- ① (B)カメラで撮影→(C)へ送信・中継し(A)に送信→受信したLIVE映像は(A)でモニター表示し同時にWEB配信。
- ② (C)カメラで撮影→(A)に送信→受信したLIVE映像は(A)でモニター表示し同時にWEB配信。
- ③ (D)カメラで撮影→(B)へ送信・第1中継→(C)へ再送信・第2中継し(A)に送信→受信したLIVE映像は(A)でモニター表示し同時にWEB配信。
- ④ (D)では(B)(C)のLIVE映像がモニター可能。
- ⑤ (C)と(D)はLIVE動画は不通であるが、全域、無線による音声通信は可能である。
- ⑥ WEB(インターネット)配信はYouTube LIVEを使用。

◎阿蘇無線救護隊は、各自単独のバッテリーで無線通信や動画通信が出来る装備を有しています。従って、通信や電力のインフラが壊滅状態であっても、ある程度の時間、現場の状況等を伝えることが可能です。また、動画の配信はテレビのライブ中継をイメージして下さい。基本的な仕組みはテレビと同じです。この映像をインフラが使える場所からインターネットに接続し災害地の状況をWEB配信するものです。